

開講年次・時期	2年後期	授業回数	15回	時間数	30時間	必修・選択	選択	授業形態	演習	単位数	1単位
---------	------	------	-----	-----	------	-------	----	------	----	-----	-----

科目コード	NK230	科目名	子育て支援	担当者名	高橋 多恵子
授業の概要	保育者による子育て支援はカウンセリングやソーシャルワークとは異なる専門性を有する。そうした観点から、保育者の専門性を生かした保護者理解・支援の方法、また保育者の業務に必要な連絡帳のやりとりや玄関先での対応、保護者との定期的な面接技法などを演習を通して学ぶ。				
科目の到達目標	①子育て支援の必要性、また重要視される背景について理解している。②関わり技法や支援技法を習得する。③保護者と子育ての喜びを共有するまでの過程を築くことができる。④関係機関の理解など、保育者の役割とともに限界も理解する。				
DPの観点	⑥専門知識・技能⑧実践力⑩問題解決力				
授業時間外学修(予習・復習)	毎回の授業内容について、該当するテキストの箇所、配布資料の通読及び課題作成を30分～1時間程度行う。				
フィードバックの方法	提出課題について、添削・講評を加えて返却する				
単位認定の要件	期末試験および演習形式の活動への取り組み、レポートでは自らの実践と学びを結びつけることができているかを評価し、総合評価が定められた基準に達していることが単位認定の条件である。				
評価の方法・割合(%)	期末試験40% 授業内提出物30% 授業内活動30%				
履修上の注意事項					

回数	予定	実施	テーマ・内容	観点	方法
1			ガイダンス 子育て支援とは	⑥	ミニッツペーパー
2			子育て環境の現状	⑥	ミニッツペーパー
3			保護者に対する支援の子育て支援の意義	⑥	ミニッツペーパー
4			子どもの最善の利益の重視	⑥	ミニッツペーパー
5			保育ニーズの内容とその傾向	⑥	ミニッツペーパー
6			保育に関する保護者支援	⑥⑧	ミニッツペーパー
7			保護者の養育力の向上に資する支援	⑥⑧	ミニッツペーパー
8			保育者の行なう保育指導とは	⑥⑧	ミニッツペーパー
9			保護者支援の方法と技術	⑥⑧⑩	ミニッツペーパー
10			関わり技法、カウンセリングマインド	⑥⑧⑩	ミニッツペーパー
11			ケース検討	⑧⑩	ミニッツペーパー
12			地域資源と関係機関	⑥⑩	ミニッツペーパー
13			各実施機関における保育の相談援助・支援の実際	⑥⑩	ミニッツペーパー
14			相談援助・支援の質と向上	⑧⑩	ミニッツペーパー
15			まとめ	⑥⑧⑩	ミニッツペーパー
期末試験					

使用テキスト	子育て支援 15のストーリーで学ぶワークブック
参考文献 参考URL	子育て支援の環境づくり(エイデル研究所)
備考	進行状況により、授業のテーマ・内容は変更になる場合がある。

DPの観点	①聴く力②表現力③柔軟性④協調性⑤社会性⑥専門知識・技能⑦思考力⑧実践力⑨主体性⑩問題解決力
-------	--

授業の自己評価	
---------	--